

ボランティア 研修旅行

10月28日(金)食事ボランティアさんと、地区社協メンバー20名で研修旅行へ行きました。今回のメインは居場所づくりに成功し、ニュースにも取り上げられている富士宮市黒田地区での講習会です。地域の自主活動の居場所をどのようにして立上げ、どんな問題を乗り越えてきたのか詳しく教えて頂きました。

人が集まるには、まず温かな雰囲気で安心できる場所にするのが大切。

『笑顔・仲間・待ち遠しい明日がある』事が、地位で暮らしていくことに必要なこと。そして、居場所づくりを支えるボランティアさん達は「認知症の人に優しい街にしたい!」と、活動をはじめ、次第に仲間が増え、今では20名になるそうです。地域の役に立てるならと自ら集まってくる点に、黒田地区の温かさを感じました。

その後、盲導犬の里「富士ハーネス」を見学、富士宮浅間大社を散策し、富士山世界遺産センターの見学や、地元の商店街巡りをし、実りのある一日を過ごしました。

